

2023年度 認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関 実施報告書

2023年6月20日版

【1】教育機関の情報

教育機関名	〇〇
開講分野	スポーツ理学療法
教育機関管理者 氏名	〇〇
担当者 所属	〇〇
担当者 氏名	〇〇
担当者 メールアドレス	〇〇

オンデマンドで一定期間開講する場合は、「2023/7/1～2023/7/31」のように記載してください。

【2】実施内容

必須/選択科目	番号	科目名 (開講分野を選択すると自動反映)	開講概要							講師							演習補助講師															
			開講有無	開講日または開講期間	座学/実技	研修形式	オンライン形式の詳細	オンライン形式時の視聴確認方法	視聴確認方法で「その他」の場合の方法	会員有無	会員番号	氏名	登録理学療法士登録番号	認定・専門理学療法士取得有無	認定理学療法士取得分野	認定理学療法士登録番号	専門理学療法士取得分野	専門理学療法士登録番号	有無	会員有無	会員番号	氏名	登録理学療法士登録番号	認定・専門理学療法士取得有無	認定理学療法士取得分野	認定理学療法士登録番号	専門理学療法士取得分野	専門理学療法士登録番号				
必須科目	1	スポーツ理学療法 総論	開講	2023/7/8	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	2	医学的診断と治療介入	開講	2023/7/8	座学	オンライン	生中継	画面確認		非会員		〇〇 〇〇							無													
	3	スポーツ外傷・障害の機能評価	開講	2023/7/8	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	無												
	4	アンチドーピング	開講	2023/7/8	座学	オンライン	生中継	画面確認		非会員		〇〇 〇〇							無													
	5	スポーツ外傷の急性期対応	開講	2023/7/9	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	6	スポーツ外傷・障害のアスレティックリハビリテーション	開講	2023/7/9	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	7	スポーツ外傷・障害の発生・再発予防のための理学療法	開講	2023/7/9	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	無												
	8	パフォーマンス向上のための介入とその方法	開講	2023/7/9	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	無												
	9	スポーツ外傷・障害への理学療法 上肢	開講	2023/7/29	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	10	スポーツ外傷・障害への理学療法 下肢	開講	2023/7/29	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	11	スポーツ外傷・障害への理学療法 頭頸部・体幹	開講	2023/7/29	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	12	患者・家族教育の意義とその方法	開講	2023/7/29	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	無					無													
	13	スポーツ用具・テーピング・物理療法とその活用	開講	2023/7/30	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	14	障がい者スポーツ 総論	開講	2023/7/30	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
	15	障がい者スポーツ 障害別各論	開講	2023/7/30	座学	オンライン	生中継	画面確認		会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有	スポーツ理学療法	Nxx-xxxxxxxx			無													
選択科目	1	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編1) (画像評価の実践)	開講	2023/8/12	実技	対面				会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	無												
	2	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編2) (救急対応の実践)	開講	2023/8/12	実技	対面				会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	無						有	会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx								
	3	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編3) (スポーツ用具・テーピング 上肢・体幹)	開講	2023/8/12	実技	対面				会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	無						有	会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx								
	4	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編4) (スポーツ用具・テーピング 下肢)	開講	2023/8/12	実技	対面				会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	有	会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx								
	5	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編5) (物理療法)	開講	2023/8/12	実技	対面				会員	xxxxxxxx	〇〇 〇〇	T-xxxxxxxx	有				スポーツ理学療法	Sxx-xxxxxxxx	無												
	6	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編4) (スポーツ選手に対する徒手療法)	未開講																													
	7	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編7) (パフォーマンス向上・予防トレーニングの実践)	未開講																													
	8	疾病・障害特異的理学療法の実践(技術編8) (障がい者スポーツの競技・障害別対応の実践)	未開講																													

「未開講」の場合は、未記載ではなく「未開講」を選択してください。

# 2023年度 認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関 会計報告書

2023年6月20日版

	実施前	実施後	
	予算金額	決算金額	備考欄(主な内訳)
<b>収入(※予算金額欄は新規申請or次年度予定報告書類記載金額を記載、収入がない場合は空欄ではなく0と記載)</b>			
受講費	900,000	750,000	30,000円 × 25人
教材費	0	0	内訳を記載してください。
収入合計	900,000	750,000	
<b>支出(※予算金額欄は新規申請or次年度予定報告書類記載金額を記載、支出がない場合は空欄ではなく0と記載)</b>			
人件費(講師)	600,000	600,000	30,000円 × 20人
人件費(事務関連)	108,000	72,000	6,000円 × 2人 × 6日
旅費・交通費	40,000	25,000	
教材費	0	0	
印刷費	10,000	0	PDF配布に変更したため支出なし
支出合計	758,000	697,000	
収支差額	142,000	53,000	

2022年度認可: 次年度予定報告書類に記載の予算額を記載  
2023年度認可: 新規申請書類に記載の予算額を記載

支出なしの項目は未記載ではなく「0」と入力してください。

予算時に費用計上があり、決算時に「0」の場合、例のように、理由を簡単にご記載ください。